イワタニ水素エネルギーフォーラム開催

◆「水素社会の実装に向けた最新動向」、来年２月６日（大阪）と３月９日（東京）

岩谷産業は、２０２３年２月６日（大阪会場）と３月９日（東京会場）に「第１６回イワタニ水素エネルギーフォーラム」を開催する。テーマは「水素社会の実装に向けた最新動向」。

岩谷産業は、水素エネルギー社会の早期実現に向け、水素に関係する幅広い分野の企業・団体・個人によるアライアンス（協力・提携）の形成が不可欠で、民間レベルでもできることから取り組んでいく必要があるとし、水素エネルギー普及の気運を盛り上げ、ネットワークづくりの“場”を提供することを目的に「イワタニ水素エネルギーフォーラム」を開催する。同フォーラムは、２００６年１２月に初めて東京で開催され、今回で１７年目を迎える。

大阪会場（定員６５０名）は、２月６日（月）１３：３０～１７：１０、グランフロント大阪北館地下２階ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンターホール『Ａ＋Ｂ』（大阪市北区大深町３－１）、東京会場（定員９００名）は、３月９日（木）１３：３０～１７：１０、東京国際フォーラム『ホールＢ７』（東京都千代田区丸の内３－５－１）となる。どちらも参加無料、事前に岩谷産業ウェブサイトからの申し込みが必要。

予定されるプログラムは次のとおり。

【１３：３０－１３：４０】開会の辞

【１３：４０－１４：００】来賓挨拶　「カーボンニュートラル時代における水素政策の今後の方向性」・経済産業省資源エネルギー庁 井上博雄省エネルギー・新エネルギー部長（東京会場）、水素・燃料電池戦略室（調整中）（大阪会場）

【１４：００－１４：４０】特別講演　「新生ＪＯＧＭＥＣが目指すもの」・（独）エネルギー・金属鉱物資源機構（ＪＯＧＭＥＣ） ＣＣＳ・水素事業部施設技術課　下内真課長代理

【１４：４０－１５：２０】特別講演　「調整中」・（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（ＮＥＤＯ）スマートコミュニティエネルギーシステム部 大平英二ストラテジーアーキテクト（東京会場）、スマートコミュニティエネルギーシステム部　燃料電池・水素室　坂秀憲室長（大阪会場）

【１５：４０－１６：２０】特別講演　「船舶分野・港湾分野における脱炭素化に向けての取組み」・（株）三井Ｅ＆ＳマシナリーＲ＆Ｄセンター 村田和俊センター長

【１６：２０－１７：００】特別講演　「コマツのカーボンニュートラルへの取り組みと水素技術活用について」・コマツＣＴＯ室 石原卓技監

【１７：００－１７：１０】閉会の辞